

▼リアルに再現されていました。午後からは日光田母沢御用邸を拝観しました。参加者にも好評でした。

28年度前半はハンカチの親子藍染体験、親子料理教室(夏休み)、後半は花のリース作りを予定しています。皆さんのご参加をお待ちしております。

部長 佐藤 洋子

生活環境部会

部会では初めての自主事業として6月6日から4回に亘り「ゆめまちで作ろう陶芸」を実施しました。この活動で新しい陶芸サークルも誕生しました。

6月21日昨年超人気の「草花の寄せ植え講習会」を再び開催しました。空模様を気にしながら軒下での講習会となりましたが、Dr.藤井氏を迎えて基礎知識の講義を受け、すばらしい作品を完成させていました。

7月29・30日学校の夏休みを利用して「夏休み親子陶芸教室」を開催しました。各日5組の親子が2日間を(陶芸家)喜多先生の指導で楽しそうに作陶し、完成した作品は貯金箱や人形等あり、子供たちの発想には感心しました。

11月17日教養文化部との合同企画による「日帰りバス視察研修」を実施しました。

2月14日には趣味醸造(株)社長の指導のもと参加者31名で「手作り味噌教室」を実施しました。「ゆめまち」の調理室で全員協力して作業し、1年後の完成を楽しみに各自味噌樽を抱えて帰宅しました。

部長 大塚 廣

交通安全対策部会

小山市の本年度高齢者死亡事故は残念ながら前年度より増えています。交通安全対策部会では今年もシルバー交通安全講習会を小山城南市民交流センターで開催しました。

1回目は8月21日(金)、2回目が9月26日(土)で小山警察と小山市役所生活安心課より講師を招き、延べ70名の方々に参加頂きました。

今回の講習は小山警察による自転車運転の実技講習を実施して頂く予定でしたが、あいにくの天気により実施が中止となり、室内での座学が実施されました。最後に簡単なテストが行われ、合格者(全員合格)に顔写真入りの自転車運転免許証が交付



され、受講者は大変喜ばれていました。今年もシルバー交通安全実践入賞団体表彰を申請しており、授賞式が予定されています。

部長 佐藤 義数

広報部会

広報部は4月と9月の年2回の「コミュニティだより」の発行で、「あさひコミュニティ推進協議会」の活動を皆様にお伝えしております。ただ、紙面の都合上、お伝えできる事が限られており、文字も小さくして申し訳ありませんが、適宜更新されている「ゆめまち」のホームページなども併せてご覧下さい。

皆さま方の建設的なご意見、ご要望をお待ちしております。

部長 勝見 眞久

施設管理運営事業部

通称「ゆめまち」の小山市小山城南市民交流センター(以下 当館)は、あさひコミュニティ推進協議会(以下 協議会)が市の指定管理者としてその管理運営を担っています。施設管理運営事業部はその実務部門で、10数人のスタッフが2人1組で1日を3交代で、その任務にあたっています。

多目的ホールや研修室など、当館に11ある各部屋を利用するには次の方法があり、詳しくはスタッフに確認ください。

①協議会傘下の「コミュニティ自主活動グループ」に参加する。50以上のグループがあり延800人が参加しています。

②6人以上の友人と地域活動のための団体をつくり登録する。但し政治、宗教、ビジネスに関係する団体は登録できません。

当館は1日あたり平均20人がダンス音楽、軽スポーツおよび勉強会・講座等を楽しんでいます。

また、当館は小山中央図書館の配本所を兼ねており、ラウンジとプレイルームに図書を置いて、読書ができるスペースを確保しています。図書の貸出し(図書カード要、予約本を含む)、返本(小山市の他館の本を含む)ができます。

ラウンジには1日約100人が訪れます。受付窓口には季節毎の飾りつけをし、季節の雰囲気づくりに努めています。

皆様のご利用をお待ちしています。

部長 松本 圭市

第28回コミュニティ祭り

「ゆめまちまつり」

「コミュニティ祭り」はあさひコミュニティ推進協議会の13自治会の方々、センターの教室を利用される方々、及び旭小学校・城南小学校・城南中学校の児童・生徒さん達など、多くの方々の参加協力のもとに開かれています。

今回は平成27年10月17日(土)に行われましたが、前日からの雨模様のため、会場が狭くコミュニティ会館内とその横の広場を用いて行いました。のいるいるな演技は、観客と舞台が近いので、かえって盛り上がりました。

作品展

「コミュニティまつり」は今回より「ゆめまちまつり」と気分も新たにスタートしました。

作品展も昨年より出展団体が増え、雨で屋外の催し物が無かったこともあり、多くのお客様が足を運んでくださいました。

出展団体は全部で12団体あり、「書道」「編み編み教室」「いきいき俳句会」「大谷絵画クラブ」「折り紙愛好会」「陶芸の「作楽(サクラ)」等の他、「パッチワーク」は可愛い吊るし雛が、「小物づくり」では体験コーナーでのストラップ・ブローチ作りが子供をはじめとして皆さんに喜ばれていました。

小中学生演奏

「ビーズクラブ」の実演、フラワールアレンジメントの「サークル・カラー」のブーケが好評でした。模型作りの「モデラーズ」はメンバー募集中のことです。

「いきいきふれあい城南」は活動の様子をパネルで紹介しました。

今回は会場が館内だったこともあり市長さんをはじめ多くの方にお見えただけで出展者一同活動してきたかいがあった、今回の活動のほげみになると大変喜んでいきます。

施設管理運営事業部 山口 恭子



▲城南小学校

▲旭小学校

▲城南中学校

ポップコーン

今年も好評のポップコーンを実施しました。

雨を想定した会場作りでしたが、販売の場所とお客様に恵まれました。14名の実行委員は、女性がポップコーンを味つけして作り、袋へ詰める男性が袋を閉じ販売する流れ作業を交替でくり返す。

機械の調整も順調で販売時間の1時間前から作り、販売を開始しました。

昨年開会式終了から閉会式まで作り続けましたが若干材料が残りました。その反省から専用の紙の入れ物を外し、ビニール袋へ直接入れ、量を多くして材料を使い切りました。

来年もお楽しみ下さい。

総務部 今野 政春

スパーボールすくいと綿菓子

「コミュニティ祭り(ゆめまちまつり)」のスパーボールすくいとおまけの綿菓子はここ3年です。

それは、10円玉2つで遊ぶ、小さいお子さんでも参加でき、すくえなかつたお子様にもスパーボールを持てて帰ってもらえ、極めつけは出来立ての綿菓子が食べられることです。

綿菓子担当は、お昼休みも無く綿菓子作りをしなければならぬ苦労がありますが、お子様の笑顔を見ると疲れが吹っ飛びます。今年も延べ約400人の子供達が参加しました。

広報部 荒井 与志雄



輪投げ

輪投げは精神の統一として非常に体に良い競技です。今年も例年通り老若男女の方々に楽しんでいただくよう、

舞台発表

投げる位置をそれぞれに設定し大人から幼稚園児まで楽しんでいただきました。賞品のボックスティッシュは参加賞の他、的に入った数で合計3個までとしました。参加人数は延べ368名の方々に楽しんで頂きました。

体育社会部 江原 輝雄



※コミュニティセンター連絡先
27-19935
(毎日9時〜21時)

コミュニティは安全で安心なまちづくりを目指します